

在ブラジル日本国大使館推薦叙勲受章者

〈外国人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
ウィリアム・ボス・ウー	52歳	サンパウロ州 サンパウロ市	旭日小綬章	ブラジル
<p>(主要経歴)</p> <p>元 伯日友好議員連盟会長 元 連邦下院議員</p> <p>(主な功績)</p> <p>平成13年から平成19年まで6年間サンパウロ州サンパウロ市議会議員を務め、平成19年から平成23年及び平成27年から平成28年までの計5年間連邦下院議員を務め、ブラジルを代表する数少ない日系人政治家として日ブラジル関係の強化・促進に貢献した。特に、平成20年の日本ブラジル交流年(日本人ブラジル移住100周年)の際には、伯日友好議員連盟副会長として、各種記念事業の企画立案・成功に大きく貢献した。具体的には、同日ブラジル交流年記念事業の中で最も象徴的なプロジェクトとなった「巨大折り紙パネルプロジェクト」の発起人、かつ現場の責任者として同プロジェクトを成功に導いた。同巨大パネルは、友好的な日ブラジル関係の象徴として、下院の中央廊下に現在も展示されている。また、サンパウロ市議会議員として、日本の文化をブラジルに普及させるべく、サンパウロ市の公式カレンダーに、「七夕祭り」、「日本祭り」、「相撲の日」、「侍の日」を導入させる等、日ブラジル友好親善の促進に多大なる貢献を果たした。</p>				



氏名	年齢	住所	勲等	国籍
ミルトン・マサト・ヒダ	83歳	サンパウロ州 ボツカツ市	旭日小綬章	ブラジル
<p>(主要経歴)</p> <p>元 サンパウロ州立パウリスタ総合大学ボツカツ医学部教授 現 ブラジル日系医師会長</p> <p>(主な功績)</p> <p>元サンパウロ州立パウリスタ総合大学ボツカツ医学部教授であるヒダ氏は、昭和53年より継続的に、日本の医学生によるブラジル訪問に関する調整及び同学生に対する指導を行うと共に、日本の大学と共同研究をする等、日ブラジル間の学術交流に貢献した。また、平成29年より、ブラジル日系医師会長として日系人医師の地位向上に貢献した。</p>				



氏名	年齢	住所	勲等	国籍
藤本・守・ロベルト	71歳	連邦区 パークウェイ	旭日双光章	ブラジル
<p>(主要経歴)</p> <p>現 ブラジリア日伯文化娯楽クラブ会長</p> <p>(主な功績)</p> <p>ブラジリア連邦区内最大規模の日系クラブであるブラジリア日伯文化娯楽クラブにおいて、18年間役員職(内8年間は会長職)を歴任してきた。引き続き現会長として同クラブの運営を手掛け、日系社会福祉及び日ブラジル両国の相互理解促進に大きく貢献している。また、数年に亘ってブラジル伝統行事に日本文化を織り交ぜた祭り「フェスタジュニーナ」を開催し、特に2008年に行われたブラジル日本移民100周年記念フェスタジュニーナにおいては、一万人を超える来場者を得るなど、記念行事を大盛況の成功裏に収めた。</p>				



在サンパウロ日本国総領事館推薦叙勲受章者

〈邦人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
林 慶太 (林 宗慶)	76歳	サンパウロ州 サンパウロ市	旭日双光章	日本
(主要経歴) 元 裏千家ブラジルセンター代表				
(主な功績) ブラジル国内各地に点在する門下生に茶道の稽古をつけ、質の高い茶道の指導を行ったほか、サンパウロ大学に茶道講座を開講し、ブラジルにおいて日本文化の普及を担う次世代の学生らに、茶の湯の世界に留まらない日本文化の教育を施すことに尽力した。またブラジルの一流の美術館や文化機関との協力により、多種多様な催し物で茶の湯を紹介し、幅広い層に対して茶道を紹介、対日理解促進に貢献した。				



〈外国人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
ジョアン・カルロス・サアジ	69歳	サンパウロ州 サンパウロ市	旭日中綬章	ブラジル
(主要経歴) 現 ラジオ・エ・テレビザン・バンデイランテス (株) 社長 元 ブラジル放送局協会 (ABRA) 会長				
(主な功績) ブラジルの大手メディアであるラジオ・エ・テレビザン・バンデイランテス (通称バンジ) の社長として、グループ傘下のTVバンデイランテスとNHKとの提携を実現させたほか、日伯両国にとり重要な節目に数多くの日本関連報道を続けるなど、ブラジル国民の対日理解の促進に大きな貢献を果たした。ブラジル放送局協会 (ABRA) 会長としても、ブラジルの地上デジタルテレビ放送の実用化に際し、同国政府の日本方式採用を支持。講演会等を通じて、同国の発展における日系人の多大なる貢献や戦略的パートナーとしての我が国の重要性を繰り返し発信するなど、長年にわたり、両国の文化交流及び相互理解の促進に寄与した。				



氏名	年齢	住所	勲等	国籍
レナト・ケンジ・ナカヤ	76歳	サンパウロ州 サンパウロ市	旭日双光章	ブラジル
(主要経歴) 元 サクラ中矢食品社長 現 サンパウロ州菓子・保存食産業組合会長				
(主な功績) 父親である中矢末吉氏からサクラ中矢食品を引き継ぎ、経営改革に取り組むことにより、同社をブラジル国内の醤油市場で85%、味噌市場で95%のシェアを占める会社に成長させた。同時に、ブラジル各地で醤油や味噌の販売キャンペーンを実施し、これまで非日系のブラジル人に馴染みのなかった醤油や味噌の普及に貢献した。また、10年以上にわたりサンパウロ州菓子・保存食産業組合会長の幹部を務めており、日本食の食品規格を定めること等を通じ、ブラジルにおける日本食の質の向上及び普及に貢献してきた。 さらに、15年以上にわたりサンタクルス日伯慈善協会の役員をつとめ、サンタクルス病院の経営状況の改善にも尽力した。				



氏名	年齢	住所	勲等	国籍
東 ルイス	70歳	サンパウロ州 スザノ市	旭日双光章	ブラジル



(主要経歴)

元 汎スザノ文化体育農事協会会長
元 スザノ市議会議員

(主な功績)

東氏は、汎スザノ文化体育農事協会の会長として、同協会内に、日本語授業や日本の文化、価値観を取り入れた教育を行う学校「スザノ日伯学園」を創立することを提案し、長年に亘る尽力の末に同学園の開校を実現させた。このようにスザノ地域に於ける日本文化・日本語の普及、日系社会の発展、日伯の友好関係促進に大きく貢献した。また、スザノ市議会議員を務めた際には、道路の舗装工事を働きかけ交通の便を改善した他、サンパウロ州で進められていた日本の地域警察システム導入プロジェクトの同市での取り入れに尽力し、多くの日系人が居住する地域の治安を改善する等、日系社会の福祉向上にも貢献した。

在リオデジャネイロ日本国総領事館推薦叙勲受章者

〈外国人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
モトム・ワタナベ	74歳	リオデジャネイロ州 ノーバフリブルゴ市	旭日単光章	ブラジル



(主要経歴)

現 ノーバフリブルゴ日伯文化体育協会会長

(主な功績)

2005年から現在に至るまでノーバフリブルゴ日伯文化体育協会会長を務め、ノーバフリブルゴ日伯文化体育協会会館の建設を企画・実現した他、日本文化祭り等の各種日系イベントを開催し、日系社会の活性化や日伯両国の文化交流、友好親善の増進等を通じた日系社会の福祉向上に大きく貢献している。

また、慈善活動を行うためのボランティア団体を結成し、25年以上に亘り、障害者施設や貧困層の住民への日本食の無料配布、各種イベントでの日本食販売により得た収益の慈善団体への寄付等、地域社会への慈善活動を献身的に行っている。

在クリチバ日本国総領事館推薦叙勲受章者

〈邦人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
潮崎 明芳 (潮崎 明芳 アフォンソ)	71歳	パラナ州 マリンガ市	旭日双光章	日本



(主要経歴)

現 マリンガ文化体育協会会長

(主な功績)

マリンガ文化体育協会の役員として、長年に亘り地域社会の融和と日本文化・日本語の普及等に貢献。平成24年以降は会長として、同協会が例年開催する「運動会」や「文化祭」といったマリンガ市でも有数の日本関連行事を成功裡に運営しているほか、平成27年に秋篠宮同妃両殿下、平成30年に眞子内親王殿下がマリンガ市を御訪問された際には、現地日系社会の接遇側の中心として重要な役割を果たした。また、移民100周年記念事業として行われた、南米最大の日本庭園を有するマリンガ日本公園の設置において中心的な役割を果たし、完成後も日本庭園の維持・管理のため各所との調整に奔走。同公園は現在ではパラナ州内外から旅行者を集める人気の観光地となっており、対日理解の促進と日本文化の普及に貢献している。

〈外国人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
エリザ・ミチエ・シオザキ エリザ・ミチエ・潮崎	69歳	パラナ州 マリンガ市	旭日小綬章	ブラジル

(主要経歴)

現 フランシスコ・シャヴィエル学校校長

(主な功績)

マリンガ市にあるフランシスコ・シャヴィエル学校校長として、日本語学習、日本文化や日本人ブラジル移民の歴史の紹介等を通じて、同校の生徒に日本の多様な文化や慣習に触れ合う機会を提供し、長年に亘り当地における日本語及び日本文化の普及に尽力している。また、同校には日系人の教師や生徒が多く存在するため、日本での出稼ぎから帰国した家庭の子女を広く受け入れ、ブラジル社会に適応できるようサポートを行っており、日伯両国間の交流や友好親善の促進に貢献している。加えて、マリンガ文化体育協会会長夫人として、毎年兵庫県加古川市から友好訪問団が訪伯する際には、夫である同協会会長とともに接遇役を務めているほか、平成30年に眞子内親王殿下がマリンガ市を御訪問された際には接遇側において中心的な役割を務め、御訪問の成功、ひいては両国の友好親善の増進に貢献した。

